

## 府労組連

# 平均給与月額 9,800円引き上げ (12月に遡る)

# 賃金カット圧縮 地域手当11%に引き上げ

総務部長最終回答  
(1月29日)

府労組連は1月29日「賃金引上げは当たり前前の要求」と決起集会・デモを行いました。この日の団体交渉で府の総務部長は、賃金改定(平均2・56%・9800円の増額)を12月に遡って実施、地域手当10%を11%に引き上げ、6年に及ぶ賃金カットは、率を大幅に下げて1年延長するなどの最終回答を行いました。「4月に遡っての賃上げ」には至りませんでした。6年にも及ぶ賃金カット(3・14%)は生活を直撃。全国でも最低レベルの賃金となっていました。カットの1年延長は不当ですが、カット率の大幅削減

- 給与改定 (平均給与月額9,800円引き上げ)
  - 給料表の改定 人事委員会勧告のとおり改定
  - 地域手当 支給割合を10%から11%へ引上げ
  - 技能労務職給料表 行政職給料表に準じて改正
  - 実施時期 2013年12月1日
  - 差額支給 改正条例(案)の議決を得た段階で示す
- 2014年度の給料の特例減額
  - カット率(下表)のとおり
  - 実施時期2014年4月1日から1年間
- 非常勤特別嘱託員・非常勤若年特別嘱託員の報酬月額を、平成26年4月1日より常勤職員の取扱いに準じ152,540円、217,190円に改正

賃金カット(%)の圧縮

現行	11.5	9	7	5	3	5(再任用)
新	2.5	1.9	1.5	1.1	0.7	1.1

職場から「要求」 「怒り」を結集しよう、民間労働者・住民共同で世論をさらに大きく広げよう。たたかいは確認しました。1月17日と29日には、職場要求カード、職場決議1350(市教100)を提出し職場からの声を届けました。交渉の中で、府職員の賃上げ実施とカットの中止が30

(0・7・3・1%)を実現しました。 職員・教職員の声 回答を前進させる 昨年10月の要求書提出から、3ヵ月に及ぶ越年の闘いでした。府労組連は、11月のたたかいで職場から2万2735名分の署名を提出、府下各地での宣伝行動(11月、12月)、新春決起集会(1月8日)北区民ホール)には参加者が4000人を越え、職場から「要求」 「怒り」を結集しよう、民間労働者・住民共同で世論をさらに大きく広げよう。たたかいは確認しました。1月17日と29日には、職場要求カード、職場決議1350(市教100)を提出し職場からの声を届けました。交渉の中で、府職員の賃上げ実施とカットの中止が30

## 許すな マイナス改定 賃金カット継続

市労組連は12月25日、マイナス勧告



市労組連は12月25日、マイナス勧告(大阪府人事委員会)と平均7・2%の大幅賃金カット継続提案に対し「賃金カットを中止し、大阪経済の底支えと職員の生活改善を求める要請書」を提出しました。同日市人事委員会は現業職員や保育士

## 市労組連

・幼稚園教諭の賃金引き下げにつながる「報告」を行ない、市当局は現業職員の大幅な賃下げ提案を行ないました。市労組連は1月14日人事委員会に「保育所・幼稚園は子どもの命を預かり、健全な成長を保障す

る極めて重要な役割を担っており、その社会的な役割や専門性に見合った賃金・労働条件の改善、任期付職員の処遇改善を求める」意見書を提出しました。また、1月20日市役所前で退任時宣伝(写真)を行ないました。市当局は1月20日最終団体交渉で、現業職員の30代的大幅賃下げと、1級最高号給で26万8200

## 幼稚園廃園・民営化反対

### 陳情署名 地域から25万筆

橋下徹市長は1月20日、日本共産党市議団との意見交換の場において、幼稚園の民営化は、「来月から市の市議会でも再提案を考えている」と語りました。 「大阪市立幼稚園の保育料を私立並みに上げる(3倍)」(13年9月市長発言)、「保育所・幼稚園給与高い」(橋下市長の意向をうけた



た。大阪府から教職員、警察官、職員が他府県に逃げる実態も訴えられました。労働組合の「数の力」はたたかひの力です。組合加入を大いに進めましょう。

## しゃべり場 第7弾

### 国語の教材研究

学級づくりや教材指導を楽しい雰囲気の中で学習、相談し、指導力を高めた。西大阪支部「しゃべり場雑談会」は今年度、学級びらき、絵本の読み聞かせ、音楽や図工の指導、人形づくりなどを学習してきました。第7回は、「国語科の教材研究」についてOBの先生に来て



て頂き、物語文の教材研究で気をつけることや、音読、授業の方法、先生の実践の話などを教えて頂き、みんなで意見を交流させました。また、最後には日々の国語科の指導で悩んでいることを出し合いい、教えて頂きました。

臨時任用の教員は地方公務員法により、年度末に任用が切られる「空白の1日」があります。3月31日に任用されていないと、加入資格が月の末日のため、健康保険・年金の脱退手続き、国民健康保険、国民年金への切り替えが行われま

す。この脱退手続きのために、無保険状態や年金額の不利益が続いていました。市教協は国会での厚労省答弁・事実上使用が継続している場合、被保険者資格は継続するものとして取り扱うことが妥当と踏まえ、講師の不利益を改善するよう1月16日に要求書を提出しました。

## 講師の「空白の1日」 保険継続申し入れ

### 城北ネット

## 日の丸・君が代 押し付け反対

子どもと教育をまもる城北ネットは、「日の丸・君が代押し付け反対」の申し入れを地域の中小・支援学校全てに郵送。1月30日に約20校を訪問しました。市教委からの指示が強く「職務命令」が発せられることで、学校現場では自主的な取り組みを論議する余地すらない異常な状況です。学校長は異口同音に「肅々とすめざるを得ない」処分者は出たくない、職員を守るのには管理職の勤め」と答え、苦悩振りをつぶさに見ました。「これからの時代を担う若い人たちに問題意識があまりないことに危惧を覚える」という学校長の発言が印象的でした。

## 新採用者・講師歓迎 しんかんフェスタ

詩人 谷川 俊太郎さん  
講演 レセプションパーティー  
日時 4月19日(土) 13時~  
会場 たかつガーデン

連続講座 第1回 先輩のワザ、伝授  
4月4日(金) 18:30  
学級開き・学級づくり  
講師 矢野秀輝さん  
アネックスパル法円坂(森ノ宮・谷四)